

調査結果の概要

A 発育状態（身長・体重・座高）

2 全国平均値との比較(2)体重

平成 17 年度、過去 4 年間、10 年前、20 年前および 30 年前の福井県平均値は表 4 のとおりである。

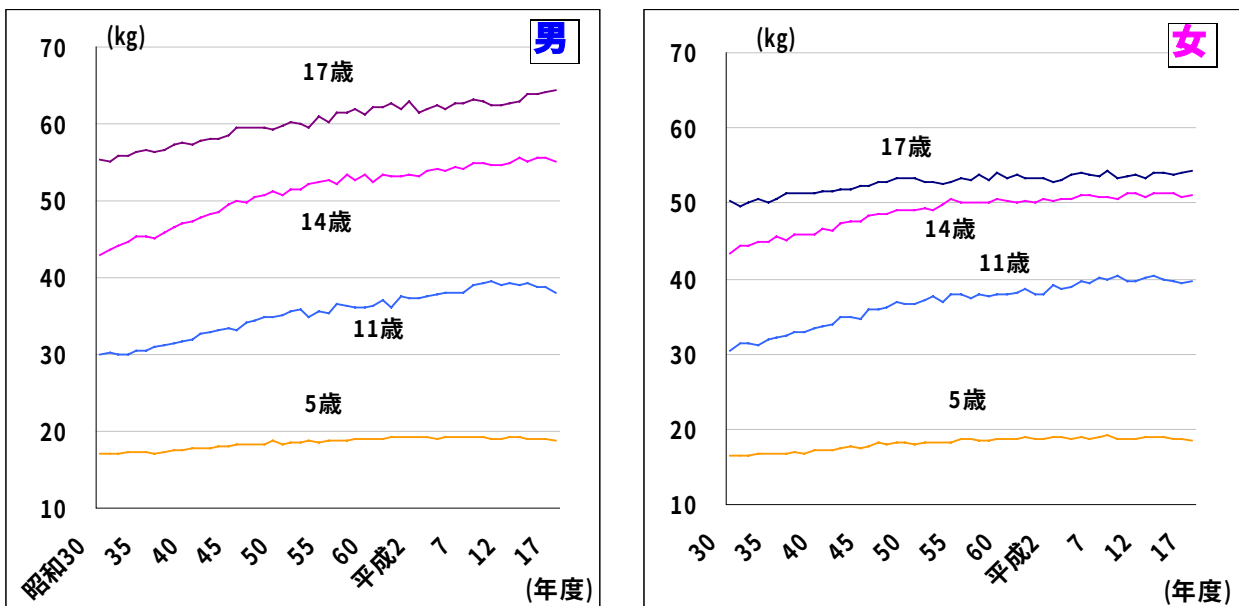
表 4 男女別、年齢別 体重の推移

(単位：kg)

区 分			平 成						昭 和		体 重 差		
			17年度	16年度	15年度	14年度	13年度	7年度 10年前	60年度 20年前	50年度 30年前	現在と 10年前	現在と 20年前	現在と 30年前
			A					B	C	D	A-B	A-C	A-D
男	幼稚園	5歳	18.9	19.0	19.0	19.1	19.3	19.2	19.1	18.4	▲ 0.3	▲ 0.2	0.5
		6歳	21.5	21.7	21.7	21.8	21.3	21.9	21.2	20.4	▲ 0.4	0.3	1.1
		7歳	24.2	24.0	24.7	24.5	24.2	24.5	23.7	22.8	▲ 0.3	0.5	1.4
	小学校	8歳	27.7	27.8	27.9	27.5	27.6	27.6	26.7	25.2	0.1	1.0	2.5
		9歳	31.0	30.2	31.3	31.4	31.4	30.9	29.4	28.7	0.1	1.6	2.3
		10歳	34.3	34.5	35.2	34.7	34.8	34.5	32.5	31.6	▲ 0.2	1.8	2.7
		11歳	38.1	38.9	38.7	39.2	39.0	38.0	36.4	35.1	0.1	1.7	3.0
	中学校	12歳	44.5	44.0	44.6	44.7	45.5	44.6	41.0	39.8	▲ 0.1	3.5	4.7
		13歳	49.7	49.3	49.2	50.8	50.4	49.1	47.6	45.3	0.6	2.1	4.4
		14歳	55.2	55.6	55.7	55.2	55.7	54.1	52.5	50.7	1.1	2.7	4.5
	高等学校	15歳	61.5	60.8	60.8	60.5	59.8	59.3	58.6	55.9	2.2	2.9	5.6
		16歳	62.5	62.8	62.9	61.8	62.3	61.2	60.6	57.7	1.3	1.9	4.8
		17歳	64.4	64.1	63.9	63.9	63.0	62.7	62.1	59.8	1.7	2.3	4.6
女	幼稚園	5歳	18.5	18.7	18.8	18.9	18.9	19.0	18.7	17.9	▲ 0.5	▲ 0.2	0.6
		6歳	21.2	20.9	21.3	21.0	21.3	21.4	20.7	20.1	▲ 0.2	0.5	1.1
		7歳	23.4	23.8	24.0	23.9	23.7	23.6	22.9	22.4	▲ 0.2	0.5	1.0
	小学校	8歳	26.9	26.8	26.7	27.2	26.8	27.2	26.1	24.9	▲ 0.3	0.8	2.0
		9歳	29.9	30.2	30.8	30.8	30.4	30.4	29.2	28.3	▲ 0.5	0.7	1.6
		10歳	34.3	34.8	34.7	34.9	34.9	35.0	32.7	32.0	▲ 0.7	1.6	2.3
		11歳	39.7	39.3	39.7	39.8	40.3	40.1	37.8	36.6	▲ 0.4	1.9	3.1
	中学校	12歳	44.4	44.8	44.5	45.5	44.5	44.8	43.3	41.8	▲ 0.4	1.1	2.6
		13歳	47.9	48.0	48.5	48.3	48.7	47.8	47.6	45.8	0.1	0.3	2.1
		14歳	51.0	50.8	51.4	51.4	51.3	50.9	50.3	49.1	0.1	0.7	1.9
	高等学校	15歳	52.8	52.5	52.8	52.6	52.7	53.1	52.5	51.4	▲ 0.3	0.3	1.4
		16歳	53.6	53.5	54.5	53.1	53.5	53.9	53.7	53.4	▲ 0.3	▲ 0.1	0.2
		17歳	54.4	54.0	53.9	54.0	54.0	53.5	53.4	53.2	0.9	1.0	1.2

(注) 各値の下線は、調査実施以来の最高値であることを示す。

図9 平均体重の推移(昭和30～平成17年度)



50年前と比較すると、男子では5歳で1.9kg、11歳で8.2kg、14歳で12.3kg、17歳で9.1kg、女子では21.1kg、11歳で9.4kg、14歳で7.6kg、17歳で4.1kg重くなっている。男子、女子共に5歳においてはここ20数年、11歳においてはここ10年、14歳においてはここ数年横ばい状態となっているが、17歳においては、平成17年にともに最高値となっている。

親の世代(30年前の同じ年齢のもの=昭和50年度調査値)と比較すると、男子では年齢が上がるにつれて差が大きくなるが、女子では中学校以降、差が小さくなる傾向にある。

図10 親子間の体重差

